

「母の日」に届ける
特別なプレゼントを彩るために。

フラワーポットのデザイン提案プロジェクト



フラワーポットのデザイン制作

フロロは、花屋向けの花弁ポット等の企画販売を行っている。花屋で販売されるお花の魅力を引き立たせるためにさまざまな形やデザインのポットを取り扱っているが、バリエーションを増やすことや、より若い人向けの商品を提供したいといったことから、本学生生活デザイン学科との連携を行うこととした。テーマは、ブリキ製のフラワーポットに母の日に相応しいデザインを考えること。

「生活デザイン演習D」および「現代生活論」において、同社から提示されたテーマを学生たちに提示し、希望した六人の学生たちがフラワーポットのデザイン制作に参加した。

デザインの作成に先立ち、同社の森久雄大社長より、会社概要やフラワーポット販売の現状と、デザイン提案への期待等を説明いただいた。その後、十月に実施した中間発表において、それぞれが作成した手描きのデザイン案を提示し、意見交換を行い、市場性や実現性を考慮し、デザイン案に絞り込んだ。



プロジェクト概要

- テーマ
花弁用のブリキポットにおける「母の日」用のデザインを提案する。
- パートナー
株式会社フロロ
- 担当教員
澤田 雅彦 准教授
(現代生活学部生活デザイン学科)
- 実施期間
平成25年7月～11月

実社会に受け入れられるデザインをつくる

さらに、メンバー全員でデザイン案をブラッシュアップし、最終提案を作成した。同デザインをほどこしたポットは、KVA祭(学園祭)で展示した。

デザインについて森久氏からは、ニーズをくみ取ったよいデザインであり、今後、商品化に向けて作業を進めていきたいとのコメントを得た。学生は、企業におけるデザイン制作の一連の過程を知ることができただけでなく、自分たちの提案が企業側に認められ、また、今後の「母の日」に向けて商品化が進められることで、自信を持つことができた。